

令和元（平成31）年度「地域住民を対象とした授業公開」実施報告書

学校名	長野県蓼科高等学校	課程	(全) 定午前午後夜ⅠⅡⅢ・通
-----	-----------	----	-----------------

本年度実施した「地域住民を対象とした授業公開」について、次のとおり本校ホームページに掲載したことを報告します。

ホームページ掲載日	令和元年 7月 30日 (火)						
実施年月日(曜)	令和元年 6月 11日 (火)						
公開時間	13時30分～ 15時20分						
公開時限	5・6時限						
公開学年 公開教科	2学年 学校設定科目「蓼科学」						
公開対象者	どなたでも						
参観者数	校内		校外			その他	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒	校内生徒	
	人	人	人	2人	人	32人	34人
参加者への応 対等について 特に配慮した 取組	地域の有線放送やケーブルテレビにて講座の案内と参加の呼びかけを行った。						
参観者からの 感想・意見の例	<p>母校のなつかしさと村田先生の話法に感動しました。生徒の素直な姿にタイムスリップをしました。数回参加致しましたがその都度新しい知識を得ました。(70代男性)</p> <p>生徒さんが素直に取りくんでおられることに好感をもちました。地元、偉業を成した人がいるということを改めて知り、勉強になりました。(40代女性)</p>						
成果と課題	<p>第5回目は、五無齋保科百助研究会の村田長年先生を講師に招き、「パリに行った五無齋先生の石」という講義をしていただいた。教育者でもある五無齋先生は、「実物教育の大切さ」を説き、教壇に立っていたようである。また、地質学者でもあった先生は、「地質学がすべての学問の土台である」とし、石を集めて研究を重ねた。実際に1900年のパリ万博で、五無齋先生の発見した鉱物が出品されたようである。後半は、村田先生のコレクションの中から、たくさんの石を見せていただいた。グループごとに気づいた点を付箋に書き、それぞれの石の特徴や名称を学んだ。印刷物だけではわからない、石の質感や重さを感じ、まさに、「実物教育の大切さ」を目の当たりにした時間だった。</p>						

(注)「地域住民を対象とした授業公開」実施後、その都度直ちに、内容を各校ホームページに掲載するとともに、それと同様のものを電子メールの添付ファイルで送付してください。様式については、これ以外の項目を付け加えるなど、各校で工夫していただいて結構です。